

はばたき

橋北小学校

学校だより No.16

2013 (平成 25) 年

11 月 20 日

やったね！5年生全員が御在所岳に登頂・・・自然教室（11月6・7日）

今回の自然教室は、御在所岳の登山に挑戦しました。この登山に向け、子どもたちは階段の上り下り、運動場のランニング、スクワットなどトレーニングに励んできました。9時20分に鈴鹿スカイライン脇の裏登山道口を出発。6班に分かれて頂上をめざしました。12時過ぎに続々と山上公園に到着。さらにひと踏ん張りして、全員そろって見事に1,212mの頂上に立つことができました。

ロープウェイで上ってこられた何人の観光客から、「何年生なの。歩いて登ってきたの。」「よくがんばっ



御在所岳に登頂を果たした5年生(気温は10℃)



たね。すごいね。」と声をかけられ、それに応答する子どもたちの表情からは、やり遂げた満足感が伝わってきました。

今回の登山は教師だけでなく、三重山岳連盟・東芝山岳会の7名の方に子どもたちと一緒に登って、登山の指導をしていただいたり励ましていただいたりしました。下見の段階からのサポートに感謝しています。本当にありがとうございました。下山はロープウェイに乗って、変わった形をした岩や中腹に広がるきれいな紅葉などの景色を楽しみました。

夜のキャンプファイアでは、火の女神の入場に始まり、フォークダンスやグループの出し物などみんなで大いに盛り

上がる1時間半を過ごしました。5年生のいつもとは違った一面が見られたひと時でした。

2日目は、朝には雨も上がり、野外炊事でカレーライスを作りました。どの班もよく協力して余裕を持って「いただきます」ができました。しかも、ご飯もカレーも上出来でした。さて、最後の後片付けはどの学校も汚れをきれいにするために苦労するのですが、よくがんばって、自然の家の方のチェックで無事に合格をもらうことができました。

自然教室で目標にしていた「自然とのふれあいを通して、自然に親しむ」「互いに協力して助け合う態度を養い仲間づくりを深める」、この2つのことに向けて、どの子もしっかり取り組んでくれたものと思います。御在所岳や少年自然の家での体験・経験を今後の生活に生かしてくれることを期待しています。

子どもと一緒にそうじをしましょう

今月の生活目標は「そうじをしっかりとしよう」です。

子どもたちは、保育園や幼稚園、小学校での生活から、そうじは経験的にそれぞれが役割をしっかりと果たすことと、協力を進んですることで同じ時間でも随分と結果が違ふことを知っています。

2年生の学級で、今月の目標に対してどう取り組むか相談をしていました。子どもたちがあげたのは、次のようなことです。

- しゃべらずいそいでしっかりそうじをする。
- 休み時間がおわったらすぐにそうじをする。
- チャイムがなるまえに、そうじ場所にむかう。

- ふざけない。 ○ふざけている子がいたらちゅういする。
- 自分がふざけていたら、目あてを思い出す。
- みんなで力をあわせてそうじをする。
- さいごに、ごみを取るときみんなできょうりょくする。

子どもたちなりに、そうじの様子で直さないといけないところを確かにみています。今、困っていることがある場合、自分たちがどうすべきか考えています。

しかし、子どもたちに私たち大人が教えることがあります。そうじの仕方です。掃き方、雑巾のかけ方・洗い方など、やはり教えないと子どもは知りません。ほうきの穂先の長いほうを手前に使ったり、順序よくはけなかったり、少し絞れば水がぽとぽと落ちるほど水を含んでいる雑巾で拭いたりなど・・・。

ご家庭でよく使われる掃除機や〇〇ワイパーのような道具でも、そうじの基本を知っているのと知らないのとでは、作業的確かさや速さが違います。基本は理にかなっているものですから、子どもたちも教えれば納得しますし、少しずつ会得していきます。学校でも機会を見つけては指導していきますが、ご家庭でも一緒にそうじをするといったこと、ある程度できるようになれば任せてみるといったことをぜひやってみてください。作業をしながらやり方を覚えるほかに、効率よい方法を考えたり、きれいに見える配置を考えたりなど、思考力・創造力などをつけることにもつながります。

そして、一緒に働いた時にかけられた「よくできたね。」「とても助かったよ。」「たよりになるよ。」などの言葉が、子どもたちの次への意欲につながります。

寒さに負けない強い体づくりにむけて・・・全校かけ足・マラソン記録会

体育の時間では既に取り組を進めてきていますが、20日から、毎朝、5分間のかけ足に全校で取り組みます。粘り強く走る活動を通じて、寒さに負けない強い体づくりを進めたいと考えています。

ご家庭でも子どもたちの健康管理に留意していただくとともに、励ましの声かけをよろしくお願い致します。今後の予定は以下のとおりです。

全校かけ足・・・・・・・・・・	11月20日（水）～12月3日（火）	場所：運動場
マラソン記録会コース試走・・	11月26日（火）	場所：三滝公園
マラソン記録会・・・・・・・・・・	12月4日（水） ※ 雨天の場合は、12月6日（金）	
【スタート予定時刻】	1年生 10:00 2年生 10:15 3年生 10:30	
	4年生 10:45 5年生 11:00 6年生 11:15	

秋にみられる野鳥の紹介 ジョウビタキ



アンテナにとまって鳴く
ジョウビタキ（学校近くで）

11月になると、「ヒッヒッ」と、よくとおる高い鳴き声が聞こえるようになります。先日も学校の西側に行ったときに聞こえてきました。

鳴き声の元を探してみると、木の枝やアンテナ、また棒の先などにスズメくらいの大きさの鳥を見つけることがあります。胸を張って、尾を振って頭を下げる独特の動作をよくします。腹の赤茶色と翼の白い紋のような模様が特徴的な鳥です。名前は「ジョウビタキ」といい、この名前の由来は、「ヒッヒッ」という鳴き声を火打ち石を叩く音（火叩き）にたとえたこと、また、雄鳥の銀色の頭を白髪に見立て、お爺さんの意味である「尉」（じょう）を充てたことにあるそうです。

この鳥は群でいることはありません。それぞれ1羽ずつなわばりを持って生活しているようで、私もこれまで単独でいるところしか見たことはありません。中国東北部やシベリアなどで繁殖し、越冬のため日本に渡って来る冬の渡り鳥の代表的な鳥です。4月くらいまで日本で過ごします。それにしてもこの小さな体でよく飛んでくるものです。

